



リビング



寝室



キッチン



子供部屋

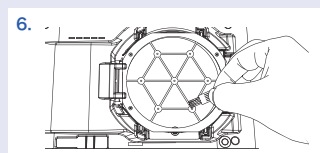
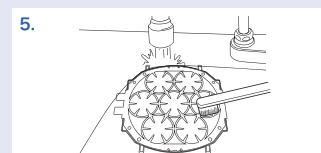
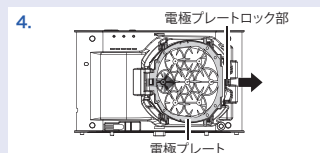
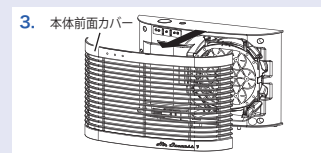


ペット

品名	<i>Air Success 7</i>	
形式	ASP-7	
本体外形寸法	幅220mm × 高さ135mm × 奥行き50mm	
本体重量	440g	
専用ACアダプタ重量	70g	
電源	本体	DC5V/2A(専用ACアダプタを使用)
	専用 AC アダプタ	入力 AC100-240V0.3A50/60Hz
		出力 DC5V/2A
		コード長 150cm
用途	室内空間の消臭	
消臭方式	コロナ放電によるイオン・オゾン放出	
放電方式	隔離形リング極コロナ放電(特許第6114430号)	
使用条件	1. 本体吹出口から30cm以上離れて使用すること。	
	2. 室内のオゾン濃度を環境基準の0.05ppm以下に抑えるため、6畳以上、高さ2m以上の空間で使用する。	
使用環境	使用周囲温度: 0 ~ 45℃ 使用周囲湿度: 70RH% 以下 (結露 / 水濡れがないこと)	
最大消費電力	2.5W	
本体材質	ABS および PC	

日頃のお手入れも簡単!

1. 運転を停止し、ACアダプタをコンセントから引き抜きます。
2. 本体背面のACアダプタ端子からプラグを抜きます。
3. 本体前面カバーを取り外します。
4. 電極プレートロック部を右側に広げてロックを外し、電極プレートを引き抜きます。
5. 電極プレートを乾拭きします。汚れのひどいときは、中性洗剤などを用いて水洗いします。洗剤が残らないよう良く水洗いしてください。
6. 綿棒や歯ブラシなどで針電極に付着した汚れを取り除きます。針先でケガをしたり、針先を曲げたりしないよう注意してください。
7. 電極プレートが完全に乾いたら、本体に取り付けます。カチッと音がするまで、押し込んでください。
8. 前面カバー、ACアダプタを取り付けます。



お問い合わせ

エアークセスジャパン株式会社

〒231-0013 神奈川県横浜市中区住吉町 2-24 KY ビル 2F
TEL : 045-228-8350

販売店

エアークセス イオン発生器

Air Success 7

〈エアークセス7〉



エアークセスだけの

特許技術

第6114430号

驚異の消臭メカニズムで、 イヤな臭いを強力に分解します。

「エアーサクセス7」は、特許技術の離隔形リング式コロナ放電技術を搭載し、大量のイオンと低濃度のオゾンを生効果的に発生させます。

発生されたエアーサクセス イオンは、空気中のイオンバランスを整え、お部屋に染み付いたペット臭やタバコ臭、日常の生活から発せられる多種多様の臭いの元を分解し、強力に除菌・消臭します。

また空気中に浮遊する塵やホコリ、アレルギーの元凶であるアレルゲンなどの花粉やカビの微粒子など浮遊物に帯電し無害化します。

※「エアーサクセス7」の最適化されたイオン風に含まれるオゾンは、環境基準(0.05ppm)以下のオゾン発生量ですので安全・無害で安心してお使いいただけます。

大量のエアーサクセス イオンの発生により、
空気中のイオンバランスを整え消臭します。

Air Success 7

〈エアーサクセス7〉



縦置き



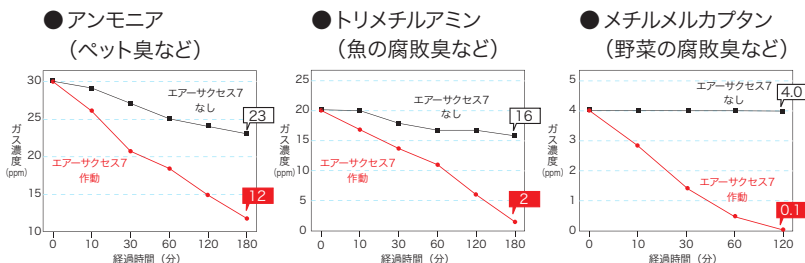
壁掛け



マグネット取付け



■消臭効果試験



ペットがいるお部屋に。

イヌやネコを室内で飼うと臭いが気になるもの…。不意の来客ではお客さまの反応が気になりますね。エアーサクセス イオンと安全な低濃度オゾンで、もうペットのニオイも気になりません。

タバコを吸うお部屋に。

タバコの嫌なニオイを分解して消臭し、特に部屋に染み付いたしつこいニオイの元も分解します。エアーサクセスイオン効果で驚くほどの消臭効果を実感できます。

キッチンなど水回りに。

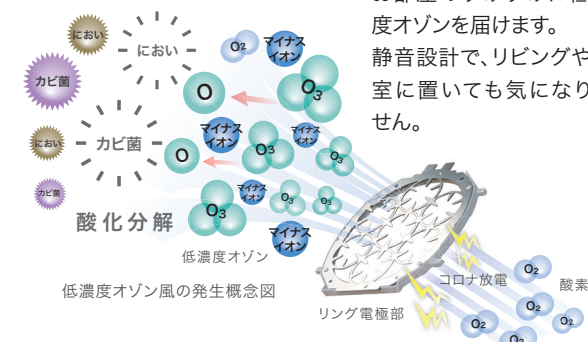
水回り近くでも生活臭が気になるものです。軽量・コンパクトですから、限られた空間でも見た目スッキリ。

在宅介護者のお宅に。

一日のほとんどを室内で過ごす在宅介護の家庭では、特に臭いは気になります。エアーサクセスイオンで空気中のイオンバランスを整えることにより、さわやかな室内が持続します。一日中付けていても電気代は月に約50円。

■特許技術「エアーサクセステクノロジー」

ファンレスなのに風が出て、お部屋のすみずみに低濃度オゾンが届けます。静音設計で、リビングや寝室に置いていても気になりません。



エアーサクセス7のイオン発生技術は、浮遊ウイルスを抑制し、花粉・ダニなどのアレル物質に作用し分解する効果はありますが、本機は医療機器ではありませんので、無菌状態を作り出すものではなく、またウイルスの感染予防を保証するものでもありません。